

KSK

発行 KSK 神奈川県障害者定期刊行物協会  
〒222-0035 神奈川県横浜市港北区鳥山町1752番地  
障害者スポーツ文化センター横浜ラポール3F 横浜市車椅子の会内

# あゆみ会報

2020年2月号 第150号

編集 湘南あゆみ会  
〒254-0807 平塚市代官町21-4 SEA平塚ビル3F フレンズ湘南内  
TEL/FAX 0463-24-0420  
定価 50円（会員は年会費に含まれています）

## 報告と感想



### ● 1月定例会 新年会

1月20日（月）13:00～15:00 平塚YWCAホールに於いて賑やかに行われました。

参加者22名 ご夫婦での参加4組

どんな曲でも演奏しちゃう大庭先生に今年も伴奏をお願いし、先ずはしりとり歌合戦。会場はすぐにナツメロ音楽会に。さすが昭和世代の面々。今の若い人には歌えないような昔々の歌も飛び出して大笑い。いえ、その前に甘酒でカンパイでした。京樽のお寿司のおいしかったこと。味もボリュームも満点。その上さらにお上品な和菓子もついて大満足。その後はリズムカルなアコーディオン伴奏でナツメロを心行くまで歌い、ボケ防止体操とクイズで頭も体もほぐれ、最後はビンゴとなりました。今年はビンゴの賞品に平塚シネサロンから商品券を頂きました。全員にきれいなお花の鉢が配られ、みんなの健康と活躍を祈って楽しい会は終了となりました。会場作りから片づけまで、お手伝いくださった皆様、お疲れ様でした。

### ● 第28回 ちゅうおう FESTA

1月25日（土）26日（日）9:30～16:00

会場は平塚市中央公民館

湘南あゆみ会にとっては初めての参加。お試し参加ということもあって25日だけ出店しました。販売品は東北支援のわかめ・昆布類。みどり農園の大根、わけぎ、里芋、自然薯、みかんなどなど。幸い、海藻類を除いて野菜類は完売しました。

ほかに出店した団体は南天の会（そば・うどん）、W.Co ごちそうさま（弁当）、平塚市手をつなぐ育成会（手作り小物・どら焼きなど）WE21 ジャパ

ンひらつか（着物リメイク品など）など7団体。大ホールでは2日間に亘って音楽・ダンス・奇術等の芸能発表が行われ、ギャラリーでは10団体による作品展示、12団体による体験教室が開かれるなど、実行委員会を作ったの大きな催しでした。

福社会館まつり以上に、多数の団体が参加し、動員数も多いので、湘南あゆみ会の存在を知ってもらうためには良い機会となりました。

### ● 令和元年度第1回

#### 神奈川県障害者差別解消支援地域協議会

1月22日 かながわ県民センター

県主催のこの協議会は当事者・家族、福祉・医療事業者、市町村等行政、学識経験者、事業者団体などからなる33人の委員で構成されています。

この日は障がい者差別解消に関する相談窓口への相談の概要についての報告と事例の報告、差別解消法の見直しに係る検討状況及び事例集の見直しなどが話し合われました。

相談窓口への相談件数は平成30年 39件⇒令和1年 53件で増加傾向にある。

相談者は障がい当事者が69%で最も多い。

障がい種別では精神障がい＋発達障がい＋高次機能障がいだけで46%を占める。

また、相談窓口の対応後が不明であること、市町村レベルの自立支援協議会などとの連携がないなど、報告を吸い上げる工夫が必要であることなどが指摘されました。

事例集の見直しでは、脊髄損傷当事者の情報量が少ないこと、事業者等への普及啓発の強化が必要なこと、知的障がい者にも分かるようにルビを振るなど見やすさ・分かりやすさの向上が必要であることなどが指摘されました。



## ●湘南西部圏域 障害者差別解消フォーラム

2020

1月22日14:00～16:00 二宮町ラディアン  
「障害者差別解消法施行後の社会の変化について  
～各地に生まれつつある活用事例が教えるもの～」  
と題して行われた、日本障害者協議会理事 佐藤久夫氏の基調講演は、3つの事例を話されるなど非常に分かりやすいものでした。

その中の1つ、知的障害のある人からの相談で、役所から送られてくる文書にルビがない為に読めないというもの。これはルビなし文書は社会的障壁になり得るということを示し、バリア概念の発展につながった。

障害当事者からの体験談では「電動車いすを利用して気付いたこと」と題して鈴木恵子氏のお話がありました。障害があることは不便ではあるが不幸ではない、社会は厳しいが自分が心を開けばその思いは通じる、と運転免許を取り、今の所に20年勤務しておられるそうです。生活の中で不便だと思えることは、スーパーなどの駐車場で駐車券の挿入が大変な事、JR電車の乗降時には駅員に板を取り付けてもらわなければならない事など色々あるが、障害を持つ人が社会に出るのは当たり前の時代。互いが出会うことで、壁と思っていたことがそうでないと分かることが多い、と当事者ならではの鋭い目線のお話でした。

この西部圏域の協議会は、3市2町（平塚市・秦野市・伊勢原市・大磯町・二宮町）の共同設置で行われており、全国初の内閣府モデル事業として行われているそうです。

## ●じんかれん研修会

### 「悩める家族」のコミュニケーション

～家族にとって

「心の病」をどう受け止めるか～

2月4日（火）、日本ケア・カウンセリング協会を設立され代表理事である臨床心理士の品川博二氏を講師に迎え、かながわ県民センターで行われたこの研修会は、これまでにない笑いにあふれた、温かい研修会となりました。参加者44名

品川氏は大学卒業後、25年間千葉県精神科病院に勤務され、臨床心理士がまだ珍しかった時代

に、医師と同格の立場で患者さんの退院に関わり、病気と闘って来られたそうです。その後、ケア従事者のための、日本ケア・カウンセリング協会を設立され、また、いくつもの大学の講師をされるなど、更に、ご専門を構成的集団認知行動療法、臨床死生学とされるなど、その豊かな経験とユーモア溢れるお話の展開に、会場はすっかり笑い声溢れる場へと変わりました。また、テキストの中の示唆溢れる言葉を用いて隣同士で考えさせ、最後にはグループに分かれて肯定メッセージによる「心理演習」も行うなど、非常に印象に残る研修会となりました。

### <対人コミュニケーションの技法>

#### フィードバック

相手の言葉を受け止め、冷静に繰り返す。

否定も肯定もしない。

自分の気持ちをつけ加えない。

相手の言い方に添った言い方で。

例) 相手：死にたいんです。

自分：死にたいんですね。

#### シェアリング

相手の言葉を良い意味の言葉で言いなおす。

例) 相手：死にたいんです。

自分：生きるのが辛いんですね。

### <心理演習>肯定メッセージ法

①7～8人でグループを作る。

②1人を扇の要の位置に置き、その人の右手のメンバーから順に、その人の良い点を直感的・具体的に褒める。

③外見ではなく、態度・性格・行動パターンなど、内面的な良い点を想像して褒める。

④演出・誇張は良いが嘘をつかない。

⑤時計回りに移動し、全員が交代して体験する。

⑥グループで今の体験をシェアリングする。褒められてとっても気分が良かった、というのが全員の感想でした。和気あいあいと楽しい雰囲気の中、終了となりました。

先生の最後の言葉

「家でしかめっ面してないで笑ってください」。



### これからの予定のお知らせ

#### ◆3月定例会 家族交流会

3月9日（月）13：30～16：00  
ひらつか市民活動センターA 会議室  
DVD「精神障がい当事者と家族の相互理解学習プログラム」の鑑賞と話し合いの時を持ちます。また、来期に向けての話し合いを行います。  
皆さま、ご参加下さい。

#### ◆4月定例会 あゆみ会定期総会

日時 4月24日（金）1：30～16：00  
場所 ひらつか市民活動センターB 会議室  
詳細は3月号でお知らせします。

#### ◆平障連 研修会と親睦会

日時 3月8日（日）10：00～15：00  
場所 平塚市福祉会館 3階大研修室  
参加費 500円（あゆみ会で負担）昼食付  
研修会 講演「平塚市の障害福祉予算と議員との関わり方」  
講師 江口 とも子氏  
親睦会 手品・落語・講談  
出演者 横浜市役所職員落語愛好会  
参加申込 2月13日までに谷田川まで  
☎ 090-3519-8692

#### ◆じんかれん 定期総会

日時 5月22日（金）13：00～15：50  
場所 かながわ県民センター301 会議室  
総会后 講演会  
詳細は決まり次第お知らせします。

#### ◆平障連定期総会

日時 5月23日（土）  
詳細は決まり次第お知らせします。



### その他の講演会などのお知らせ

#### ♥あやめ会（川崎家族会） 公開講座 精神疾患の薬について勉強しましょう

～効果と副作用について～  
日時：2月20日（木）13：30より  
会場：エポックなかはら（川崎市総合福祉センター）  
7階（JR武蔵中原駅 徒歩1分）  
参加費：無料  
講師：市橋 香代氏  
東京大学附属病院 精神科医  
問い合わせ先 あやめ会  
TEL 044-813-4555（火・木10：00～16：00）

#### ♥みんなねっとフォーラム 2020

ー精神科医療をよりよくするためにー  
日時 2月21日（金）10：00～16：00  
場所 としま区民センター多目的ホール8階  
（池袋駅東口5分）  
講演 「精神保健医療福祉施策の近未来展望」  
シンポジウム「精神科医療を良くするために  
～私たちは何をすべきか」  
参加費 賛助会員：無料 非賛助会員 500円  
定員 400名  
\*同封のチラシ参照

### サロンあゆみのお知らせ

毎月第3金曜日 開いています。  
2月21日 3月20日（祝）  
時間 13：00～16：00  
場所 ひらつか市民活動センター会議室  
どなたでも自由に参加できます。  
ご都合の良い時間帯にお越しください。

### 地域包括ケアシステムについて

精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築が各都道府県で進められています。平塚市ではまだ具体的な動きにはなっていませんが、早く実現することを期待しましょう。